

CILとちぎ通信

だいごう れいわ がつ かほこう
第39号 令和6年12月5日発行

2024. 5月 LRTに乗ってきました！



- | | | | |
|---|---|---|---|
| みんな ^{がけ} 崖 ^づ ちラジオ ^{しゅつえん} に出演 ^{して} きました | 2 | 重度 ^{じゅうど} 訪問 ^{ほうもん} 介護 ^{かいご} 従 ^{じゅう} 業 ^{ぎょう} 者 ^{しゃ} 養成 ^{ようせい} 研修 ^{けんしゅう} 第一 ^{だいいち} 回 ^{かい} 目 ^め 開 ^あ 催 ^い しました | 2 |
| 歌舞 ^{かぶ} 伎 ^き 観 ^{かん} 賞 ^{しょう} | 3 | 多 ^た 機 ^き 能 ^{のう} 型 ^{がた} 事 ^じ 業 ^{ぎょう} 所 ^{しょ} は一 ^{ひと} の作 ^さ 業 ^{ぎょう} をお教 ^{おし} えします！ | 4 |
| 障 ^{しょう} がい者 ^{しゃ} の方 ^{かた} と関 ^{かか} わって感 ^{かん} じたこと
共 ^{きょう} 生 ^{せい} 社 ^{しゃ} 会 ^{かい} に向 ^む けて学 ^{がく} 生 ^{せい} が取 ^と り組 ^ぐ めること | 5 | 「車 ^{くる} 椅子 ^{まいす} の横 ^{よこ} に立 ^た つ人 ^{ひと} 」
荒 ^{あらい} 井 ^い 裕 ^{ゆう} 樹 ^き 著 ^{ちやく} を読 ^よ んで | 6 |
| 防 ^{ぼう} 災 ^{さい} 訓 ^{くん} 練 ^{れん} に行 ^い って来 ^き ました | 7 | 障 ^{しょう} 害 ^{がい} 平 ^{へい} 等 ^{とう} 研 ^{けん} 修 ^{しゅう} ファシリテーター
養 ^{よう} 成 ^{せい} 講 ^{こう} 座 ^ざ | 7 |

とくていひえいりかつどうほうじん じりつせいかつ
特定非営利活動法人 自立生活センターとちぎ

とちぎけんうつのみやしちもぐりまち
〒321-0923 栃木県宇都宮市下栗町2947-8 イースタンピュア 103

でんわ
電話・FAX：028-638-2538 E-mail：ciltochigi@silver.plala.or.jp

URL：https://www.ciltochigi.org/

みんながけっぷちラジオに出演して来ました

さいとう やすお
齋藤 康雄

7月、みんながけっぷちラジオに3回目のゲスト出演をして来ました。

今回のテーマは「障がい者の地域での自立について」でした。

ラジオ学生パーソナリティーの苫米地さんから学生のパワーを頂きました。小林さんとも2年ぶりの再会でしたが、いつまでも素敵なミヤラジオパーソナリティーで、温泉ソムリエアンバサダーさんです。

ラジオパーソナリティーの矢野さんとは自立生活センターを栃木県で設立したときのアドバイザーもして頂き、長い付き合いです。懐かしい話も出て楽しいひとときでした。矢野さんは、いつも変わらず、鋭いコメント！



重度訪問介護従事者養成研修第一回目開催しました

今年度初の重度訪問介護従業者養成研修（統合課程）が無事終了しました。県外の人にも受けに来てもらい、すごい熱心に受講して頂き、当法人もやっつけてモチベーションアップでした。受講生の皆さんお疲れ

さま
様でした。



じゅこうせい
* 受講生のアンケートより *

じっさい りようしゃがわ かいじょしゃがわりようほうけいけん きも わ
・ 実際に、利用者側と介助者側両方経験できて、どちらの気持ちも分
かった。

きけん そうかん じっさい たいけん
・ 危険そうと感ずることはあっても実際に体験することができないので
こんかいじっしゅう
今回実習することができ、ふあん きょうふ かん
不安や恐怖を感ずることができました。

あんしん いどう みち こえ ところ
安心して移動ができるような道、声かけをしようと心がけました。

かいじょしゃ りようしゃりようほう きも
・ 介助者、利用者両方の気持ちがわかりました。

ふだん ぎ ちゅうい こと み たいけん
・ 普段では感づけない注意する事などを身をもって体験でき、コミュニ
ケーションがいかにたいせつ じっかん
大切に実感できました。

みけいけん いろいろ こと し たいけん たの かん
・ 未経験でも色々な事を知り、体験できて楽しく3日間をすごせました!

ほか かた はなし き きかい
他の方のお話を聞けるよい機会になりました。



かぶきかんしょう
歌舞伎観賞

しば ひろみ
柴 洋美

れいわ ねん がつ にちにちようび とちぎけんそうごうぶんか しょうちくとくへつ
令和6年7月28日日曜日に、栃木県総合文化センターで、松竹特別
歌舞伎を観に行きました。

なかむらしどう おやこ なかま しゅつえん ぶ こうせい
中村獅童さん親子とその仲間の出演でした。4部構成になっていて、

さいしょ、なかむらしどう かぶき はなし かんきやく ま
最初は、中村獅童さんの歌舞伎についての話をしてくれて、観客を巻き
こ 込んで、かぶき み たの はな
歌舞伎を観る楽しさを話されていました。

わたし め あ なかむらしどう ちょうなん なかむらはるきくん うしわかまる
そして私のお自当では、中村獅童さんの長男の中村陽喜君の牛若丸で
した。まだ、ちい がんば うしわかまる えん なかむらはるきくん すば
小さいのに頑張って牛若丸を演じている中村陽喜君は素晴ら
しかったです。

なかま かぶきやくしゃ すば
また、仲間の歌舞伎役者さんたちも素晴らし
えんもく み たの にち
い演目を見せてくれて、とっても楽しい1日と
なりました。

こんど かぶきざ なかむらはるきくん おとうと
また、今度は、歌舞伎座で中村陽喜君と弟
なかむらなつ きくん み み ひさ
の中村夏幹君を観て見たいです。久しぶりの
かんげき たの にち
観劇で、とっても楽しい1日となりました。



たきのうがたじぎょうしょ さぎょう おし
多機能型事業所は一との作業をお教えします！

なかやま ゆうた
中山 祐太

みな わたし なかやまゆうた もう たきのうがたじぎょうしょ ふつか
皆さんこんにちわ。中山祐太と申します。多機能型事業所は一とで2日

に1回やっている作業をお教えします。

てんき よ ひげんてい にち
お天気が良い日限定なのですが1日ふくべ
を洗っています。動く事が大好きな自分は、

あらいち まいにち あら
ほぼ毎日ふくべを洗っているか、プロクリ
エイトをやっています。ふくべ作業は出来
る事なら、ひとり
1人でやりたいのですが、自分

みぎはんしん ま ひ しんたいしょうがいしゃ
は、右半身麻痺の身体障害者なのでふく
べ作業の時は動く手が片っぽしか無いの

おれ みすこうかん て き
です。俺はお水交換が出来ないのでスタッ
フさんの手を借りる事になってしまうので



すが、ふくべ作業の良よい所ところがあるんです。それは汚よごれが落おちるのが間近まぢかに見れる所ところです。片手かたてしか自由じゆうが効きかない俺おれは練習れんしゅうとかしないでひたすら洗あらっていけば良よい感じかんなんです、なので動うごける方かたなら楽たのしく洗あらえると思おもいます。それに 1枚まいいくらってお金かねが発はっ生せいするので。という事ことで毎日まいにち頑がん張ばって洗あらっているのです。冬場ふゆばは寒さむいのでお休やすみになりますって事ことで限かぎられてしまだいい大体たいはプロクリエイトになかんってしまべんうのです。勘弁かんべんしてほいいのです。

障しょうがい者しゃの方かたと関かかわって感かんじたこと 共きょう生せい社しゃ会かいに向むけて学がく生せいが取とり組くめること



とまべち みそら
苫米地 美空

こんにちは！栃木とちぎけん県けんで大だい学がく生せいをしております、苫米地美空とまべちみそらと申もします。
認にん定てい NPO 法ほう人じんとちぎボラボランンティアティアネネッットトワワークークでラらジじオオ学がく生せいのいんタたーん
ンンをはじめてから半はん年ねん以上いじょうが経たちました。そのご縁えんで 7月がつ9日かの「みんなが
けっぱちラらジじオオ」で齋藤さいとうさんさんに出しゅつ演えんいただき、障しょうがい者しゃの地ち域いきでの自じ立りつ
についておはなしうかががを伺いました。

最もつと印いん象しょう的てきだったのが、「自じ立りつとは依い存ぞん先さきをふ増ぞうやすこと」というおはなし
です。初はじめてこの文もん言ごんを聞きいたときは、自じ立りつと依い存ぞんが対たい義ぎ語ごのように思おもえ、
矛むじゅんじゅんしているのでないかと感かんじました。しかし、生せい活かつをより良よくするた
めに導どう入にゅうされた日にち常じょうの様さま々まなサさーさビびスすやシしスすテてムむは、人ひと々びとの「自じ立りつ」を
促そく進しんするものでも人ひと々びとの「依い存ぞん先さき」でもあります。現げん代だい社しゃ会かいには障しょうがい
者しゃにとってこのような依い存ぞん先さきの選せん択たく肢しがまだまだ少すくないため、結けっ果か的てきに
社しゃ会かいが障しょうがい者しゃの自じ立りつをはばらんでいるといえるかもしれません。

私わたし自身じしん、これまで障しょうがい者しゃと関かかわる機き会かいがあまりありませんでした。
今こん回かい齋藤さいとうさんさんや箱石はこいしさんさんにいんタたビびューをとおして、精せい力りよく的てきに活かつ動どうしてい

る方々もいる一方で社会が生み出すハンディキャップによって声すら上げることができない人もいるのではないかと感じました。このような中で、ラジオというメディアで障がい者の自立についてお話を伺うことができたことは非常に意義のある回だったと思います。ラジオ学生としてこれからもC I Lとちぎに注目していきたいと思ひますし、私自身も在学中にヘルパー3級の資格を取って介助に携わりたいと考えています。



「車椅子の横に立つ人」荒井裕樹 著 を読んで

しば ひろみ
柴 洋美

皆さんは「車椅子の横に立つ人」は、どんな人と考えた事がありますか？私はありません。

この本の文章の中で、「車椅子の横に立つ人」は介護人が家族の人と2つの考えしか世間では考えられていないと、問題定義していると感じました。

私にも、車椅子ユーザーの女性の友人がいて、私も車椅子の横に立つ事がありますが、私は介護人でもなければ、家族でもなく、友人なのです。

この本を読んで2つの問題に興味を持ちました。

1つは、女性の障害者は、女性である事と、



しょうがいしゃ こと いきぐる こと
障害者である事が息苦しくなっている事。

もう1つは、世間の中で、障害者は「ない者」とされている事です。

わたし なんかい ほん よ かえ べんきょう おも
私は何回もこの本を読み返して、もっと、勉強したいと思いました。

ひと いっさつ
すべての人たちに、おすすめの一冊です。

がそうさんこう きのくにやしよてん
(画像参考：紀伊國屋書店)

ぼうさいくんれん い き 防災訓練に行ってきた

なかやま ゆうた
中山 祐太

11月、防災訓練に行ってきた。健全者の視点から見るのと身体障害者（自分）から見るのでは全く違います。段差があるだけで夜とかは、かなり危険です。歩いている側からしたら暗がりの中、足が見えないのはかなり不安です。



ひなんけいろ せいび ひなん
避難経路が整備されていないため、避難
しょ たど つ さいがいきゅう こんなん かん
所に辿り着くことが災害級に困難だと感
じました。

よる みち くら み あひ
←夜なんかは道が暗くて見えないため危
いのです。みず あひ さいあく
水が溢れてしまったら最悪です。



しょうがいびようどうけんしゅう ようせいこうざ 障害平等研修ファシリテーター養成講座

さいとう やすお
齋藤 康雄

11月、障害平等研修（DET）ファシリテーター養成講座に受講

しゃぜんいん めいぶじ しゅうりょう
者全員5名無事に修了することができました。

はげ あ はんとしがんばん
みんなで励まし合い、半年頑張りました！



おめでとうございます㊗

つぎ しょうがいびょうどうけんしゅう
次は、障害平等研修ファシリテーター養成講座【認定準備
コース】の受講です！
じゅこう
まだまだ、頑張ります。



しょうがいびょうどうけんしゅう
障害平等研修とは…

しょうがいしゃじしん しんこうやく すす しょうがいがくしゅう
障害者自身がファシリテーター（進行役）となって進める障害学習で
す。きぎょう じちたい そしき たいしょう はっけんがたたくしゅう たいわ もと
企業や自治体などの組織を対象に、発見型学習という対話に基づく
ほうほう もち しょうがいしゃ はいじょ そしき さんかしゃ
方法を用い、障害者を排除しないインクルーシブな組織づくりを参加者
と一緒にかんが けんしゅう しょうがい
と一緒に考えていく研修です。ファシリテーターは、障害をめぐる
たいわ しんこうやく つと
対話の進行役を務めます。



き かん し こうどくかい いんぼしゅうちゅう

機関誌購読会員募集中

じりつせいかつ せんたーとちぎの きかんし ねん かいほっこう こうどく
自立生活センターとちぎの機関誌（年3回発行）の購読をしてくれる
かいいん ぼしゅう かいいん とうろく かた
会員を募集しています。会員として登録してくれた方には、CILとち
ぎのさまざま イベントのご案内もいたします。ねんかいひ えん
年会費 300円